

学区住民の誰もが
共に安心して
暮らせる
生活環境作り



令和6年12月
第77号
編集発行
口田学区町内連合会
口田学区各種団体

口田学区町内連合会

口田地区社会福祉協議会 創設50周年記念式典を実施

11月17日(日) 9時30分～13時30分

口田地区社会福祉協議会創設50周年記念式典を前会長伊藤さんを実行委員長として口田小学校体育館において実施いたしました。

第一部式典では、多くのお祝いの言葉を頂きありがとうございます。

第二部子供ステージでは、保育園園児や小学校児童による踊り等が行われ、会場全体がほのぼのとした、暖かな気持ちに包まれました。

第三部では、神楽の上演が行われました。

演目が始まると、豪華絢爛な衣装、囃子方の太鼓や笛などに合わせて繰り広げられる華麗な舞に会場の祝賀ムードも高まり、参加された皆様もとても喜んでおられました。

ステージ以外では「口田地区包括支援セン



ター」による福祉相談コーナーや福祉機器の展示また、「NPO法人夢ハウス高陽」による手工芸品の展示即売会も行われました。

また、会場周辺では軽飲食も販売され、参加された皆様も家族や、仲間とともに飲食も楽しんでおられました。

このように、盛況のうちに無事式典を終了することができました。

これも各種団体の皆様のご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

ありがとうございます。

口田地区社協はおかげさまで50周年という大きな節目を迎えることができました。これもひとえに歴代役員並びに各団体の皆様のご理解とご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

これからも、これまで実施してきた各事業及び行事を継続するとともに、複雑化する福祉課題への新たな対応も必要になるのではないかと思っています。

今後ともこれまで同様のご協力をお願いいたします。

(山本)

町内連合会会長のご挨拶

各位ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は連合会に対しご理解ご協力賜り心より感謝申し上げます。令和6年も早いもので、あと少しで終わりにまいります。本年度も大きな災害もなく予定されていた諸行事が開催されました。

行事に参加した子供達の生き生きとした姿に感銘、やっつてよかったと声が多く聞かれました。また口田学区内の公共工事は、矢口駅エレベーター工事が完了、高齢の方、足の不自由な方々から喜びの声が聞こえてきます。今後矢口駅の広場のロータリー化も施工の運びとなります、ご期待ください。矢口駅のパークアンドライドも模索し実現化に向けて要望をし、矢口バス停付近の駐輪場の整備の要望をしています。他方、町内を横断する都市計画道路中筋温品線の太田川をまたぐ橋の工事、橋脚の工事がようやく着工の予定です。令和10年開通予定で工事を進めます。中小古墳の整備も行います。

平成30年の大災害の復旧工事もほぼ完了です。我が口田学区町内連合会内はここ数年天候に恵まれ大災害もなく平穏な年になっていきますが油断は禁物です。先日予定していた11月の防災訓練参加者が(各種行事が重なり?)少なく中止いたしました、が今一度考えてください。いっどこで何が起きてもお思議でない昨今、次年度は多くの皆様に参加いただき今一度未然防災に備えたらと考えています。備えあれば煩いなし、何度も言いますが教訓にもあります、いつ災害が起きてもお思議ない昨今、自助、共助、公助の原則を考慮し住みやすい災害に強い口田学区地域に各位の協力にて進めていきたいと考えています。ご支持、ご協力賜りますようお願いいたします。来るべき令和7年が皆様にとってより良き年になりますことを心より祈念致します。

令和6年11月5日
口田学区町内連合会 会長 越智 兼光

青少年健全育成連絡協議会

二子どもの意見発表会

11月17日高陽公民館において、第36回高陽地区青少年意見発表大会が開催されました。発表者は高陽地域内の各小・中学校から26名の児童生徒たちが参加してくれました。口田小からは6年生の山本絵麻さんが「ゲームでのトラブルをなくすために」、同今津浩翔君が「デジタル機器の時間との付き合い方」と題して発表してくれました。最近の子ども達、小学生はもとより幼稚園児でもタブレットやスマホ活用が日常的に利用されておりユーザーとしての視聴やゲームを楽しんでいる子どもたちが多くいます。山本さんも今津君もそんな中であって色々体験したことをもとに家庭内での話し合いや友達との人間関係にも気づかいし、一定のルール作りについて考え方を発表してくれました。発表にあたって二人ともネットなどで情報収集を行い、デジタル機器が及ぼす悪影響なども調べて

います。二人とも自分自身のことだけでなく廻りの人間関係にまで気配りをしている点など素晴らしい発表だったと感じています。その点をご指導くださった先生方も関心を示しておられました。お疲れさまでした。有難うございます。

◎児童館まつりに参加して
11月9日(土) 口田児童館まつりが開催されました。昨年度まではコロナ禍対策のことも考え3日間の分散型開催にしましたが今年度は一日行事に戻しての実施となりました。青少年協も児童館運営検討委員会のメンバーとしてお手伝いをいたしました。今年はおリンピックの年にちなんで「くちたんピック」と銘打って、「パリのカフェでも金メダル」「ゆるゆるクライミング」「あつめて五輪」「ストラックメダル」「占いの館」に工作コーナーでは「キャンディバック」作りと多くの子ども達や家族が参加して大変有意義な一日を楽しみました。(伊藤)

体育協会

二体協の活動報告・今後の予定

町民の皆様方には体協運営・活動にご協力をいただきありがとうございます。地域の活性化を目指し、皆様に愛される体協であるよう役員一同頑張っています。

体協主催の各競技結果の報告

◎第29回ソフトバレーボール大会(9月8日) 2町内参加

▽優勝 下矢口B ▽2位 下矢口A ▽3位 上矢口B・上矢口A

◎口田学区スポーツレクリエーション(10月6日) 約200名参加

▽校庭 5競技 ▽体育館 4競技

多くの方々のご参加、ご協力をいただき終了することが出来ました。心をよりお礼申し上げます。

◎第14回ペタンク大会(11月3日) 5町内参加

▽優勝 ふじランドA ▽2位 ふじランドB ▽3位 上矢口A

◎清掃活動
11月2日に体協メンバーで口田集会所の清掃活動を行いました。後期学区行事の予定
12月1日(日曜日)
第42回バドミントン大会 口田小体育館(町内会単位)
1月26日(日曜日)
第44回ゲートボール大会 口田小ゲラウンド(町内会単位)
2月2日(日曜日)
第49回卓球大会 口田小体育館(町内会単位)
2月16日(日曜日)
第36回ミニサッカー大会 口田小ゲラウンド(町内会単位)

人数が揃わなくても連合チームを作るなどして試合を行いますので御参加ください。(川成)

防犯組合

二特殊詐欺に備えよう!

広島市全域の今年1月から10月まで、特殊詐欺の被害だと認知された総数は97件、3億5千万円の被害額にのぼります。オレオレ詐欺が警告され始めて何年も経つのに何故こんなに被害が続くのでしょうか? それは犯罪者グループが巧妙な手口を考えて、入念に準備をして、役割分担をして、まさかと思う騙し方をしてくるからです。

しかし、注意点を知っておくだけでも類似の手口には騙されにくくなります。

◎電話でお金やキャッシュカードの話が出たら詐欺を疑いましょう。

◎カードの暗証番号を警察官や役所

の職員、銀行員などが聞いてきたら詐欺。

◎暗証番号を他人に教えては絶対ダメ。

◎ATMで還付金の受け取りはできません。

◎心当たりのないハガキが届いたときは、その連絡先に電話してはいけません。身近な人に相談して対応しましょう。

つい怪しい電話に出ってしまったら:
◎相手の連絡先を聞いて、一旦電話を切る。
◎相手が連絡先を言わなかったら電話を切る。
◎相手の指示に従わずに、必ず身近な人に相談する。(平野)

公衆衛生推進協議会

二ごみ処理施設見学で勉強

11月6日に推進委員等38名で、中区江波の「㈱ダイエココテック広島」と西区商工センターの西部リサイクルプラザを見学しました。

午前中は、ダイエココテック広島でリサイクルプラザの処理会社で、広島市全域の一般家庭から収集されたペットボトル及び容器包装プラスチックごみの選別・圧縮・梱包・保管しリサイクルできるものは再商品化事業者へ引き渡す業務をしています。

分別は手作業で作業員が選別時に常識では考えられない物として、刃物・ルアー・乾電池等が混入されており作業員は危険な思いの中で作業をしておられました。

特に工場が一番気を付けていることがリチウムイオン電池等での火災だそうです。火災になると操業を停止することになります。

可燃ゴミは他の工場でも処理できませんが、プラのゴミは当工場では処理できないからです。

午後からは、西部リサイクルプラザを見学しました。当施設では、安佐南区、安佐北区を除く市内六区から収集された資源ゴミが、ダンボール、缶衣類やビンに順次分別作業を行って、分別後は紙類は梱包し、鉄・布はそのまま再利用、ビンは色別に分別、アルミ缶は圧縮され、資源として再利用されます。これは広島市の収入となるそうです。

一日のごみ処理施設見学を終えて、これからもごみの削減や分別への意識を変える必要があると感じました。(栗本)

子ども会育成協議会

子ども会バザー&ワークショップ

今年度のバザーは大雨警報により延期となり12/7(土)に再度開催が決定いたしました。バザー委員さんの協力により午前中のみの開催となります。

今年度は初の試みで、バザーとゲームに加えてワークショップもを行います。ワークショップでは、ストラップの葉、ビーズを選んで作るストラップ、毛糸で作るシュシュ、クリップデコレーションを作ることができます。ゲームコーナーでは、折り紙でそれぞれ工夫した紙飛行機を作成し、どこまで飛ばすかチャレンジ。そして、子ども会会員限定の無料券を配布しペットボトルボーリングを楽しめるように工夫しました。大人の方も奮ってご参加ください。

今後の予定

12/1(日) 子どもフェスタ
今年度は高陽公民館で開催されます。口田学区は口田児童館の「新舞踊教室」さんが参加されます。ジュニア・シニア・年少リーダーがフランクフルトのお店を出して、育成会からも出店予定です。

2/16(日) 区子連冬季球技大会…スーパードッジボール
安佐北区冬季球技大会の出場に向けて参加者を募集して合同練習を行います。

子どもたちの参加をぜひお願いします。

これからも地域活動に積極的に参加し、地域の皆様と連携を図りながら、次代を担う子どもを支え、育て、安心・安全な街づくりを維持できるよう努めて参ります。

(土佐岡)

女性会

秋の一日交流会

11月15日(金) 湯来ロッジにおいて、口田女性会の交流会を行いました。参加者は十九名でした。

曇り空でも暖かい日で、色づき始めた山々、のどかな田園風景の中、川沿いの道を送迎車で楽しくロッジへ向かいました。

当館の食事は、盛り付けもきれいで美味しく頂きました。入浴、買い物等で心のリフレッシュをすることができました。

今、一人暮らしの高齢者が増えています。今回の参加者のほとんどが70歳以上でしたが、皆さん和気あいあいと楽しい時間を過ごし、喜んで無事に帰ることができた事に感謝しています。

ています。

女性会は毎年春と秋に一日交流会を行事として長年続けてきています。また次回をお楽しみに！

そして今思うこと

昨今の殺伐とした世の中、若者達の中で孤立する人も増えていると思われまます。女性会としては、地域の人達とも世代を超えて思いやりの気持ちを忘れずに「交流の和」を広げていければと願っています。

(中山)



口田学区老人クラブ連合会

小田長寿会の近況

今年度の会員数は96名です(10月末現在)、昨年度の会員数122名からかなり減少しましたが今年度から様々な理由でスマート長寿会を目指すべく皆様と協議を重ねた上での結果ですので想定内です。

今年度は5月に5年ぶりに総会を開催し久しぶりに皆様と対面で協議が出来ました。会議終了後は健康講習会及び会食を行い楽しいひと時を過ごしました。但し参加者は5年前と比べかなり少なくコロナ禍の影響がまだ残っていると感じました。来期は更なる教宣活動が必要と感じました。

今年度の主な行事はハッピーロード水やり活動、ペタンク大会、グラ

(小田長寿会 湯面)

消防団

秋の一斉街頭広報

火災が発生しやすい秋の季節にあたり、火災予防意識をより一層高めようことを目的として、11月3日(日)に安佐北消防団の消防団車両全40台で、各学区の一斉街頭広報を実施しました。安佐北区では焚き火による火災が多く発生していますので、焚き火をする際には、消火準備をするなどご協力をお願いします。

口田小学校社会科授業

10月23日(水)に口田小学校で口田分団3名、女性消防隊1名、消防職員3名で小学3年生に社会科授業を実施させていただきました。授業内容としては、消防団の紹介をはじめ、口田分団や女性消防隊の活動、消防団車両や消防器具の説明、水消火器を使用しての消火器の使い方指導をさせていただきました。授業後には、子供たちからたくさん質問もいただきました。子供たち、そして先生方に大変喜んでいただき、初めての試みでしたが、社会科授業を実施して良かったと思います。そして後日、子供たち一人一人から心に染みる感謝の気持ちを書かれた感想文をいただきました。不慣れの授業でしたが、真剣に聞いてくれた子供たち、そしてご協力していただいた先生方、消防職員の皆様、誠にありがとうございました。これからも口田分団は、学区の皆様が安心に暮らしていけるため、消防団活動をして参りますのでよろしく願います。

(矢野)

社会福祉協議会

社会福祉活動功労下表彰

11月26日(火) 令和6年度安佐北区社会福祉大会が開催され安佐北区社会福祉協議会会長表彰が行われました。

口田地区からは社会福祉協議会理事の満田久子さん(ふじランド)が長年にわたり福祉リーダーとして社会福祉に貢献されたことが認められ受賞されました。

また、11月29日(金) 広島市総合福祉センターホールにおいて令和6年度広島市社会福祉大会が開催され、社会福祉功労者に対する広島市社会福祉協議会会長表彰が行われました。

口田地区からは社会福祉協議会理事の岡部慎一さん(上小田西)、岡本友美さん(上小田南)のお二人が長年にわたり民生委員・児童委員として社会福祉に貢献されたことが認められて受賞されました。

受賞された皆様おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。これからも口田地区の福祉活動にご協力をお願いいたします。

保育園の

運動会を楽しむ



9月28日(土) 暑い日差しの中、青空のもと、運動会が開催されました。

今年もコロナ禍により見直された、蜜を避ける形の3部制で実施されました。

第1部は年少の「くま組」さんです。大勢の観客にびっくりした様子や、少し恥ずかしい様子がとてもかわいらしく見ることができました。

第2部は年中の「キリン組」さんです。観客にも臆することなく自然体で演技ができるほどに成長した姿を見ることができました。

第3部は年長の「ライオン組」さんです。大きな声で返事をしたり、家族の人に手を振ったりしてその場を楽しんでいる様子でした。

保護者の中には、立派に成長した子供を見て目にもうつつすらと光るものが見える方もいらつしやいました。

これからの保育園の行事は、12月に「クリスマス会」、来年3月に「ひな祭り会」が予定されています。子ども達の元気な姿を見ることにより我々も元気をもらいませんか、皆様の参加をお待ちしています。

児童館まつりに

参加して



11月9日(土) 口田児童館まつりが開催されました。

今年は夏に開催されたパリオリンピックにちなみ「児童館まつりくちたんピック」という名称で実施されました。遊びのコーナーは6種類用意され「パ

リのカフェでも金メダル」と題しテーブルクロスの上にコップやお皿がおかれたクロス引きや、「あつめて五輪」ピンポン玉をポイ(持ち手のついた紙皿)ですくって箱に入れて数を競うもの、「ストラックメダル」的に向かってボールを投げて点数を競うもの、「キャンディバツク」プラバンやビーズを使った工作などが用意されました。

車いすの貸出しを活用下さい

口田地区社会福祉協議会では、車いすの貸し出しを行っています。

通院・お買い物また緊急時に必要となった方はお気軽に事務局までお申し込みください。(10台あります)

【連絡先】

社協会長：山本

事務局長：栗本

推進委員：西田

善意募金の報告



くちた女性会1支部(上矢口)様よりご寄付(二万円)をいただきましたのでご報告いたします。

1支部ではコロナ禍で3年間休止していた「ふれあいバザー」を昨年から再開され、今年は10月13日・14日の両日実施されました。

バザーが終了し売上金を集計したところ想像以上の収益があり、皆様で協議された結果、社会福祉協議会に寄付しようということになったそうです。ありがとうございました。

配食サービスといきいきサロン

毎月2回の「配食サービス」スケジュールは次の通りです。

月	第1回目	第2回目
12月	クリスマス会休み	24日(火)
1月	お正月休み	28日(火)
2月	11日(火)	25日(火)
3月	11日(火)	25日(火)
4月	8日(火)	22日(火)

※12月6日(金)は、口田保育園児とのクリスマス会のため一般の配食は行いません。



愛の灯

善意募金

- ★この募金は、口田地区の福祉活動に活用させていただきます。
- ★香典返し、見舞返し等の虚礼を廃止し、社会福祉のために、あなたの善意をお寄せ下さい。

社会福祉協議会会長 山本 直行

◎募金振込先
JA広島落合支店
口座番号0296920
口田郵便局 口座番号
15190-31497851